

【小学校・中学校・義務教育学校用】

令和6年度学校評価 計画

達成度（評価）	
A	十分達成できている
B	おおむね達成できている
C	やや不十分である
D	不十分である

学校名	唐津市立七山小中学校
-----	------------

1 前年度 評価結果の概要	<p>・令和4年度より小学校は県の外国語教育の研究指定を受け、「国際理解」を大きなテーマとして小中ともに校内研究に取り組み、研究発表会を実施することができた。授業づくりにおいては、小中共に単元計画と単元のゴールを明確化を図り、全職員の授業公開と授業研究会等を行い、指導力向上をめざしてきた。今年度は、「唐津の学びスタイル」に沿った取組の中で、ラーニングマウンテンを活用した単元計画及びゴールの明確化を充実させ、児童生徒の思考力、判断力、表現力を高め学力向上を図ってきたい。</p> <p>・コロナ禍の中で各種の制限がなくなり、各行事や体験活動等を以前のように実施することができるようになった。体育大会や文化発表会など、保護者や地域の方に多数参観していただくことができた。縦割り班での清掃活動や全校レク、児童生徒会によるボランティア活動など、児童生徒も小中一貫校のよさを実感できている。今後も児童生徒会活動を中心とした自治的活動や体験活動の充実を図りたい。</p> <p>・生徒指導面においては、定期的なアンケートと、教育相談週間を設け個別面談を実施し、SCやSSWなどの専門家と連携し、丁寧な対応を行ってきた。未然防止に努め、学級経営や組織的な生徒指導の充実を図りたい。</p> <p>・総合的な学習で地域のよさの再認識や異文化理解を図り、郷土愛や国際理解を深めることができた。今後も、教科指導や特別活動とも関連させながら表現力やコミュニケーション力を養い、自らの考えや意見を発信し、行動できる児童生徒の育成に努めたい。</p>
---------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2 学校教育目標	<p>「感謝の心を持ち、自立に向かう子どもの育成」</p> <p>～ お互いを「思いやり」、一人一人が「輝き」、小中一貫教育を通して自ら学び・考える力を伸ばし、自己実現を目指す ～</p>
----------	------------------------------------------------------------------------------------------------

3 本年度の重点目標	<p>① 学力向上</p> <p>② 生徒指導と支援の充実</p> <p>③ 志を高める教育</p>
------------	----------------------------------------------------

4 重点取組内容・成果指標	中間評価	5 最終評価	
---------------	------	--------	--

(1)共通評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組		具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
	取組内容	成果指標 (数値目標)								
●学力の向上	○全職員による共通理解と共通実践	○単元のゴールを明確にした単元計画による授業づくりができたという教師 (90%以上) ○児童生徒が自分の考えを表現する場を設定している教師 (90%以上)	・交流活動を仕組んだ授業構成の工夫。 ・ラーニングマウンテンによる単元計画、及びゴールの明確化。 ・一人一授業公開を計画的に実施。							学力向上CO(小形・大串) 研究主任(松野・大串)
●心の教育	●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動	○人権について真剣に考えることができる児童生徒 (90%以上) ○他者の多様な考え方を聞き、認めることができる児童生徒 (90%以上)	・人権教室の実施。 ・発達段階や学級の特性に適切な人権感覚を磨く。 ・気づき、考え、議論し、高めあう道徳授業の実践。							人権・同和教育担当 (浅山・坂本・野田) 道徳教育担当(齊藤・田中)
	●いじめの早期発見、早期対応に向けた取組の充実	○いじめの早期発見、早期対応 (100%)	・各種アンケートを実施し、児童生徒理解に努める。 ・日常の児童生徒観察に努める。 ・チームでの早期対応を行い、保護者との連携を図る。							生徒指導主事・担当 (吉田・田中) 教育相談担当(大西・山崎綾・下尾)
	●児童生徒が夢や目標を持ち、その実現に向けて意欲的に取り組もうとするための教育活動。	●◎「将来の夢や目標を持っている」について肯定的な回答をした児童生徒 (80%以上) ●「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う」に肯定的回答をした児童生徒 (80%以上)	・児童生徒の自己肯定感を高める。 ・互いを認め合い、協力し合う集団作りに努める。 ・キャリアパスポートの活用 ・感謝の気持ちを伝えたり将来へ向かう志をもたせたりする。 ・「ほめるからはじめる」ことを意識した声かけ。							特別活動担当 (酒井・脇山) 学年担当
	○異年齢集団の活動の充実	○小学生から中学生まで一緒に生活する学校でよかったと思う(児童生徒、保護者、学校職員、地域関係者 (各90%以上))。	・児童生徒会本部と専門委員会とが連携して自治活動を行い、校内の行事を充実させる。 ・歓迎遠足、体育大会、ボランティア活動等を通して、異年齢集団での活動を充実させる。							
●健康・体づくり	①「運動習慣の改善や定着化」 ②「望ましい生活習慣の形成」 ③「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」	①授業以外で運動やスポーツを行う時間が1週間で420分以上の児童生徒(小学校60%以上、中学校80%以上の数値で学校の実情に応じて設定) ②規則正しい生活を送っている児童生徒が(80%以上) ③「健康に良い食事をしている」児童生徒 (80%以上)	・休み時間の運動場、体育館の割り当てをし、施設を有効活用させる。 ・なわとびやマラソン大会等の競技会を実施する。 ・発達段階に応じて、生涯健康な生活が送れるよう基本的な生活習慣を身に付けさせる。 ・食事に対する意識と摂取栄養素に対する知識を高めさせ、好き嫌いをなく、マナーを守った食事ができるようにする。							体育担当(片宗・木場) 食育担当 (大西・浅山・坂本・下尾)
	●業務効率化の推進と時間外在校等時間の削減	●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。	・業務記録管理ソフトの有効活用 ・計画的休暇取得の推進 ・部活動一斉中止日及び定時退勤日の設定。 ・効率的な会議の実施と整理整頓による業務の効率化。							教頭(山崎健・野崎)
	●特別支援教育の充実	○特別支援教育の視点を取り入れた指導 ○特別支援教育に関する視点が広がったと回答した教員 (80%以上)	・子ども支援会議の方法改善 ・インクルーシブ教育の視点に立った指導方法の情報共有							
(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目				中間評価		最終評価		学校関係者評価		主な担当者
評価項目	重点取組		具体的取組	進捗度 (評価)	進捗状況と見通し	達成度 (評価)	実施結果	評価	意見や提言	
	重点取組内容	成果指標 (数値目標)								
◎郷土を誇りに思う教育	○地域のよさを知り、伝統や文化に対する理解を深める活動の充実	○総合的な学習の授業で、地域教材を取り入れた授業を行う。 ○七山、唐津、佐賀県に誇れるものがあると答える児童生徒 (80%以上)	・地域の方を招聘した講演会や体験活動の実施 ・地域の良さを理解し、発信する活動の工夫							総合担当(松野・脇山) 学年担当
○危機管理	○安全・安心な教育活動の推進	○緊急連絡体制としての「はなまる連絡帳」アプリ登録 (100%) ○安全点検の完全実施 (100%)	・アプリ登録の確認 ・未登録保護者への連絡 ・実効性のある避難訓練の実施。							教頭(山崎健・野崎)

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育

5 総合評価・次年度への展望	<p>・</p> <p>・</p> <p>・</p>
----------------	----------------------------